

2017.04.14

時計台の時計 / designed by Kazuya Koike

街の風景に溶け込む時計台のように、静かに家を見守る時計。

各位

いつもお世話になっております。

タカタレムノスの菊地です。

この度、株式会社タカタレムノスは小池和也氏デザインによる掛け時計「時計台の時計」Lサイズを2017年4月17日より発売を開始いたします。

2013年の発売以来好評をいただいている「時計台の時計」に新たにφ305mmタイプが加わります。

「街の風景に溶け込みながらもシンボルである時計台のように、静かに家を見守る壁掛時計」をコンセプトに伝統的な時計台の文字盤デザインを踏襲しつつも現代的にアレンジされたデザインは、すっきりとした佇まいでありながら、メリハリの効いた力強さを残した時計です。

是非、ご注目をいただけますよう、ご案内申し上げます。



Lemnos は、1966 年服部時計店工場精工舎（現セイコークロック株式会社）との取引を開始し、本格的な時計事業を開始しました。自社ブランドとして開発した GANBARA「HOLA」（デザイン：川崎和男）が 1989 年にグッドデザイン賞やニューヨークカーバー・ヒューイットミュージアムの永久展示品に選定され、デザインクロックブランドとして大きな一歩をスタートさせました。

2017.04.14

時計台の時計 / designed by Kazuya Koike

街の風景に溶け込む時計台のように、静かに家を見守る時計。



サイズアップによる文字盤デザインの再構築

「街の風景に溶け込みながらもシンボルでもある時計台のような、静かに家を見守る掛け時計」
そんな思いから、伝統的な時計台の文字盤デザインを踏襲しつつも現代的にアレンジされたデザインはどんなインテリアにも馴染みます。すっきりとした佇まいでありながら、どこからでも見やすいようメリハリの効いた力強さを残した時計です。

直径30cmの時計は、25cmよりも約40%文字盤の面積が増えます。「時計台の時計」の静かな佇まいを一回り大きな文字盤で再現するにあたり、数字と線のバランス、針の微妙な幅の違いに至るまで全てのバランスを見直し、その大きな文字盤に合うように一から再構築しました。

小池 和也



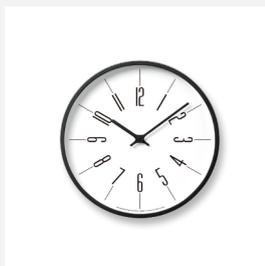
KK17-13 A
Arabic
4515030075905



KK17-13 B
Roman
4515030075912



KK17-13 C
line
4515030075929



KK13-16 A
Arabic
4515030074854



KK13-16 B
Roman
4515030074861



KK13-16 C
line
4515030074878

KK17-13 / 寸法: φ305×d48mm 重量: 780g 素材: プライウッド、ガラス 仕様: 電波時計 価格: 12,000円+税
KK13-16 / 寸法: φ254×d45mm 重量: 610g 素材: プライウッド、ガラス 仕様: 電波時計 価格: 8,000円+税



2017.04.14

時計台の時計 / designed by Kazuya Koike

街の風景に溶け込む時計台のように、静かに家を見守る時計。

Designer Profile

小池 和也 / Kazuya Koike



1980年大阪府出身。
2003年からデザイン会社に勤務。チーフデザイナーとして顧問クライアントのデザイン、自社製品のデザイン及び開発に携わる。2012年 Doogdesign. 設立。
現在 日用品、ステーションナリー、家具、家電などの工業デザインを中心に、企業や地場産業のブランド開発、クリエイティブディレクションなど、国内外のプロジェクトに携わっている。受賞歴 Good Design Award、iF Design Award 等。



Lemnos

Lemnos は、1966年服部時計店工場精工舎(現セイコークロック株式会社)との取引を開始し、本格的な時計事業を開始しました。自社ブランドとして開発したGANBARA「HOLA」(デザイン:川崎和男)が1989年にグッドデザイン賞やニューヨーククーパーヒューイットミュージアムの永久展示品に選定され、デザインクロックブランドとして大きな一歩をスタートさせました。その後も、渡辺力や安積伸、安積朋子、塚本カナエなど、国内外で活躍する著名なデザイナーとプロジェクトを組み、アート性、デザイン性に富んだ数々の名品を発表。グッドデザイン賞を多数獲得し、国内外で高い評価を得ています。Lemnos のプロダクトは、職人の研ぎ澄まされた手の技によって、ひとつ丁寧につくられています。素材と対話し、その素材が持つ魅力を最大限に引き出す。その結果、流行に流されることのないデザインが生まれる。

Lemnos は、革新的で、かつ永続的な美しさを提案し続けます。



東京ショールーム・オフィス

〒112-0012 東京都文京区大塚3-7-14 シャノワール文京1F
10:00 - 18:00 定休日/土・日・祝日 www.lemnos.jp

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社タカタレムノス
営業企画部・広報担当: 菊地
m : press@lemnos.jp
t : 03-5981-8120 f : 03-5981-8365